

**モスクワおよび全ルーシの総主教キリルから
ロシア正教会の主教品、司祭、修道者、諸ハリストティアニンへ宛てた
復活祭に際しての挨拶**

「観よ、父は何等の愛を我等に賜ひて、
我等に神の子と稱へられ、且為るを得しめしぞ。」
(イオアンの第一公書 3 章 1 節)

親愛なる主教品、誠実なる司祭・輔祭、敬虔なる修道士・修道女、愛する兄弟姉妹！

ハリストス復活！

救いを施す喜びに満ちた偉大な祭日パスハのご挨拶を心から申し上げます。

全世界に真の信の信仰について教えていた神学者聖グリゴリイは正教会を代表して、この聖なる日を「最大な祭日、最大な祝いごと」と呼んでいます。これには深い神学的な意味があります。「太陽が他の星より大きいように、復活祭は人々と天の祭日、ハリストスによる機密やハリストスを祝う全ての祭りよりはるかに偉大なものである。」(聖グリゴリイの『第 45 の言葉。聖パスハに際して』)。人類の救いの歴史において最も重要な出来事である主イイスス・ハリストスの光明なる復活には私たちの信仰の本質やキリスト教が世界に送る福音の核心や強い力があります。復活祭の時に私たちの説教は二つの単語まで短くすることができます。「ハリストス復活！これ以上に何を言いましょうか？この言葉には全てが濃縮されています。」これはモスクワの府主教、光照者聖フィラレートのパスハの挨拶文のからの引用です。(1826 年 4 月 18 日)。

アダムの罪の後の人類の歴史は善と悪の絶え間ない戦いの歴史です。創り主に背くことによって、人間は自分の生活に罪を入りこませました。罪とともに、苦難、病い、腐敗、死も人間の世界に現れました。これにも増して、もっとも残念な結果だったのは、罪のせいで人々が神から離れてしまったことです。神は悪を創ってはいません。神は全ての不義を憎む者です。神と人間の間でできた悲劇的な亀裂、この大きな霊的な淵はどんな義人にも越えることができません。なぜなら、この分裂は人間の力だけで直すことができないからです。そのため、「私たちの甦りのために亡くなってくださる神の藉身

が必要となった」と神学者聖グリゴリイが言っています。(聖グリゴリイの『第 45 の言葉。聖パスハに際して』)。

ハリストスの復活は永遠の命への躍進となりました。復活においては人類の限界が越えられ、神との統一の望みが満たされます。パスハは創り主・神の無限の仁愛の祭日です。「蓋神は世を愛して、其獨生の子を賜ふに至れり、凡そ彼を信ずる者の亡ぶるなく、乃永遠の生命を得ん爲なり。」(イオアンに因る福音書 3 章 16 節)

私たちは痛み・苦しみ・戦争・憎しみ・怒りに満ちた世界の中で今年もパスハを祝います。死は人々全員の命の結末としてこの世に残っているにも関わらず、私たちは「死をもって死を滅ぼし、墓にあるものに命を賜えり」と歌います。これはどういうことでしょうか？パスハはこの宇宙での死の存在を無くすものではありませんが、復活した救世主イエス・ハリストスによって今は人間の痛みやこの世の様々な悲劇が克服されます。主はその弟子である私たちに永遠の命を得る望みを与えてくださいます。ハリストスティアニンにとっては死が別れではなく、ずっと待ち望んでいた神との再会という喜ばしいできごとです。

「死せし者の中に初實」(コリンフ前書 15 章 20 節)であるハリストスは罪と死を滅ぼす唯一の方法を教えてください。これは愛の道です。私たちはこの愛について全世界に伝教しなければなりません。この伝教はまず私たちの生活に基づいているべきです。なぜなら、「爾等若し相愛せば、人皆此に由りて、爾等の我が門徒たるを知らん」。(イオアンに因る福音書 13 章 35 節)。

聖使徒パウエルは愛を「完備の總綱(そうこう)」と呼んでいます。(コロサイ人に達する書 3 章 14 節)。愛はハリストスティアニンの最大の義です。神の国に入り、主ご自身を見た瞬間に私たちの信仰が知識に変わり、神の憐れみによって救いを得る望みが実現します。しかし、愛は絶対に変わりません。「愛は永く墮ちず」。(コリンフ前書 13 章 8 節)。

光照者イグナティ・ブリアンチャニーノフ作の『節制の実践。隣人への愛について』には素晴らしい言葉があります。「完全なハリストスティアニンの姿への道は隣人への愛を極めることにあります。」この「極められた完璧な愛」とは何でしょうか？これは全くの他人でも、私たちが妬む者でも、敵までにも至る愛です。これは犠牲の愛です。この愛は人間の理性を超え、日常の理屈の枠にはまらないものです。この特別な愛は神の恩寵を

引き付ける霊的な努力によって得られるものです。この恵みこそは憎しみに対して愛情で答え、悪に対して善を返す力を与えてくださいます。

私たちの救いのために恐ろしい屈辱、そして十字架での苦しみや死を受け入れたハリストスが愛の見本を残してくださいました。全世界を満たす無敵な仁愛が地獄を基盤まで滅ぼし、人類のために天国の門を開きました。ハリストティアニンはどんな生活の場面でも、悪の力に見えるほど強くない、と覚えていなければなりません。なぜなら、神が共通の源である愛と善の力には悪は勝つことはできないからです。罪と不義に対しての有力な対応方法は心の底から沸き起こる熱心な祈祷です。そして、奉神礼と共に聖堂で行われる公の祈祷は特に大切であることを忘れないようにしましょう。しかし、一番大事なことは聖体機密において救世主のご尊体とご尊血をいただくことです。

復活祭の偉大な喜びを実感しながら、謹みとおののきをもって墓から立ち甦った命を施すハリストスを見て、救いに導くこの福音を隣人や他人と分かち合いましょう。そうしたら、私たちの周りにいる全ての人々が言葉で表現できない神の愛の輝きを確かめ、私たちと共に父と子と聖神^oの至尊至巖の名を讃美讃榮することになるでしょう。

全ての理解を絶する救いをもたらすハリストスの復活の光が私たちの生活を照らし、導きや励ましを与え、天の国に與り、これを継ぐ者と成すようお祈り申し上げます。

**私の愛する友、喜べよ、
ハリストス・神、実に復活！**

**モスクワ及び全ルーシの総主教
キリル**

ハリストスのパスハ 2016年